

産業目線

【活動選定項目】	①カーボンニュートラル(CN)への対応	
<p>具体的取り組み項目</p>	<p>次世代自動車の普及促進 ・令和4年策定予定の「第2期幸田町環境基本計画」へカーボンニュートラル実現に向けた具体的項目および数値目標を反映する</p>	
<p>前回まで 活動状況</p>	<p>・町長の2期目公約に取り組み項目が記載された。 ・議会での提言および日常活動での働きかけを実施 など</p>	
<p>今回 具体的活動</p>	<p>主な取り組み ○議会での質疑など 9月議会一般質問（Co2 排出抑止などの観点、円滑な交通体系の構築） ・23号バイパス本線の渋滞が合流し辛く周辺道路に悪影響が慢性化。県企業庁が募集する「須美前山地区」企業誘致において想定される、交通集中による渋滞対策。 →交差点解析の結果、若干交通量は増加するが影響は少ないと思われる。4車線化で改善すると考える。（建設部長） ・交差点右折レーン改良による物流トラック右左折時の円滑な交通体系づくり。 →大型車増加などで支障のある所は、公安委員会など関係機関に相談したい。（建設部長） ・町内3か所のアンダーパスで、風水害による道路冠水など異常発生した場合の混乱を未然防止するための通行止め情報発信の強化。 →安全優先、円滑な交通処理を関係各署と連携して行く。（建設部長）</p>	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】 <通勤時間帯の交通集中による渋滞が懸念される23号バイパス周辺></p>  <p><冠水による通行止め規制中にもかかわらず往来する車両></p> 
<p>今後の活動</p>	<p>・継続的な町職員に対する働きかけおよび、町議会の意識啓発と具体的施策、目標値の共有。町既存媒体を活用した町民への発信。 ・必要に応じ、県や関係団体への対策要望などの情報共有支援を継続する。</p>	